

# 機動力、機敏性、ボールを運ぶ力を兼ね備えた生え抜き18歳

6位東京V  
今日VS愛媛



MF 渡辺 皓太

1分後3連勝  
PO圏内に上昇

新システムで生まれ変わっ



©Jリーグフォト

幼稚園の頃からヴェルディ一筋の渡辺。ユースから昇格した今季は15試合に出場し得点と成長を見せている

た。7月は3敗2分けの未勝利と苦しんだJ2東京Vが、8月に入って1分けの後3連勝と好調だ。順位も再び昇格プレーオフ圏内の6位へ上昇した。

26節の敵地での金沢戦(5日)は0-0。分岐点は27節熊本戦(11日)だった。21節に0-4と大敗した相手を本

前11分には渡辺がボールを奪いドリブル。相手DFに倒されながらも起き上がりゴール。相手の退場で得点はならなかったが、その後も攻め続け、後半44分にFDウグラス・ウエイラ(29)が右サイドバックで起用された田村直也(32)のクロス

を頭で押し込み勝利した。攻守に貢献した渡辺は今年ユースから昇格した。幼稚園の頃からヴェルディ一筋の生え抜きで、昨季は2種登録でリーグ戦11試合に出場。今季は開幕こそ左足第五中足骨折の影響で出遅れたが、ここまで15試合で1

## やりやすいポジションでプレーできている 27節から梶川とインサイドハーフに

「自分が前に出ていくという良さが出せた。中盤が3枚になり、一番やりやすいポジションでプレーできている」。

機動力、機敏性に加え、ボールを運ぶ力もある。U-20からは漏れたが各年代別代表も経験。巻き返しも期待されている。

攻守が安定したチームは28節の敵地・大分戦(16日)でも主導権を握りFDウグラスの2得点を勝利。続く29節の本拠地での長崎戦(20日)もFWアラン・リエイロ(25)のゴールで先制。同点とされた後半15分には3トップに起用されている安西幸輝(22)が一人で持ち込みシュートを決めて突き放した。雰囲気は最高だ。きょう27日の30節・敵地の愛媛戦でも突っ走る。(次回は9月24日掲載)